

オリコン Blu-ray Disc・DVD ウィークリーランキングで売上数第1位
ガンダムシリーズ最新作『機動戦士ガンダムUC(ユニコーン)』
セルBlu-ray Discの初回出荷数7.5万枚の大ヒット！

バンダイビジュアル株式会社

バンダイビジュアル(株)[住所:東京都品川区、社長:川城和実]が2010年3月12日に発売したガンダムシリーズの最新 OVA(オリジナル・ビデオ・アニメーション)『機動戦士ガンダム UC episode1 ユニコーンの日』(5,040円・税込)のBlu-ray Disc(以下、BD)の初回出荷数が7.5万枚を突破しました。

同時発売のDVD(3,990円・税込)の初回出荷数も3.5万枚を突破し、BD・DVDを併せた出荷数は11万枚となりました。

また、3月22日付のオリコンウィークリーランキングにおいてBD・DVDともに売上数第1位を獲得しました。

■オリジナルビデオアニメーション『機動戦士ガンダムUC』について

ガンダムシリーズの最新作「機動戦士ガンダムUC(ユニコーン)」は、株式会社サンライズ[住所:東京都杉並区、社長:内田健二]が企画、作家・福井晴敏(代表作「亡国のイージス」等)による小説を、全6巻(全6話)で映像化するOVAシリーズです。

2010年2月20日より全国5都市8館で2週間限定での第1話プレミアレビュー(イベント上映)を実施し、劇場内ではイベント入場者を対象に、BD第1巻を先行販売したことも話題となりました。

また、プレミアレビュー開始日より、SCEが運営するPlayStation®StoreからPlayStation®3、PSP®「プレイステーション・ポータブル」に向けて、日本でのネットワーク配信(HD画質:1,000円、SD画質:700円)が開始されています。今後は、北米他においても配信される予定です。

なお、『機動戦士ガンダムUC(ユニコーン)』のBDは、北米、欧州、アジアでの同時期発売を可能とする英語での吹き替え音声と日本語・英語・フランス語・スペイン語・中国語の字幕を収録した仕様です。

(C)創通・サンライズ



1979年に制作され大ヒットした「機動戦士ガンダム」の世界観である“宇宙世紀”の最新作であること、プレミアレビューやネットワーク配信、世界で同時に展開するクロスオーバーコンテンツという戦略・話題性が今回のヒットに貢献したものとされます。

今後もOVAシリーズとして、第2巻の発売を2010年秋に控え、バンダイナムコグループを挙げて、幅広いカテゴリーで商品・サービスを実施し、「機動戦士ガンダムUC」ワールドを盛り上げていきます。

※「PlayStation」、「プレイステーション」および「PSP」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。PSP「プレイステーション・ポータブル」及び「PlayStation 3」は同社の商品です。

「機動戦士ガンダムUC」公式サイト: <http://www.gundam-unicorn.net/>

バンダイビジュアル URL <http://www.bandaivisual.co.jp/>